ZERO CARBON CITY KAGOSHIMA

だったんそがた **"脱炭素型ライフスタイルに挑戦!**

かごしまゼロカーボンチャレンジ

2050

挑戦すると抽選でエコグッズプレゼント!

このままでは命が危ないる

いまの生活を何も変えないと、2100年には**地球の気温が5℃以上あがる**といわれています。

気温があがると、暑い日が増えるだけではなく、大雨が降ったり、海水面が上昇したり、

私たちの生活に影響があります。このままでは、将来、鹿児島市に住めなくなるかもしれません。

どうして気温があがる?

私たちは生活の中で、電気やガソリンなどの エネルギーを使います。そうすることで、二酸 化炭素(CO₂)などの温室効果ガスを出して います。

このガスが、地球の気温を上げる原因といわれています。このように気温があがることを地球温暖化といいます。



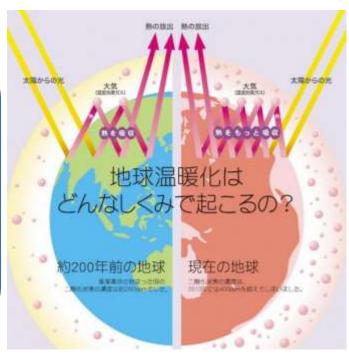
地球温暖化の原因は人間

温室効果ガスは、地球上の熱を宇宙に逃げにくく し、気温を一定にする役割があります。

しかし、18世紀の産業革命から、私たち人間が

石炭や石油を大量に使い、たくさんのCO2

を出したことで、これまで以上に熱が地球上に 残ってしまい、気温があがっていると考えられてい ます。



画像出典:JCCCA(全国地球温暖化防止活動推進センター)

どのくらい気温が あがっている?

世界の平均気温は、産業革命の後からあがりはじめ、

いまでは **1.09℃あがっています**。

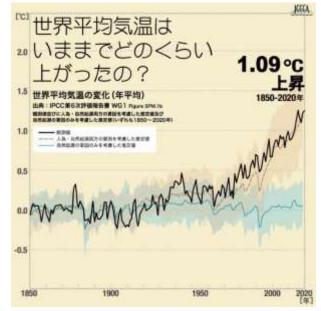
また、日本の平均気温は、100年あたり**1.30℃** あがっています。

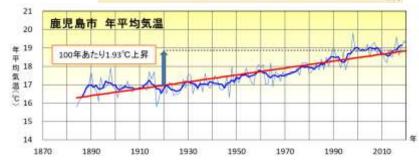
画像出典:JCCCA(全国地球温暖化防止活動推進センター)

鹿児島市でも、100年あたり**1.93℃** あがっており、日本の平均気温より高くなっています。

これは、**ヒートアイランド現象***の

影響もあるといわれています。





画像出典:気象庁

※ヒートアイランド現象:アスファルトやコンクリートが太陽の熱で暖められることなどにより、都市部の気温がその周りより高くなること

どうやったら地球温暖化の影響を小さくできる?

地球温暖化の影響をできるだけ小さくするため、気温があがるのを 1.5℃で止められるように、 世界の各国が普段の生活から出るCO2を2050年までに実質ゼロ(ゼロカーボン)にしようと 取組を始めています。 _{実質ゼロ:人の生活からのCO2排出量と、森林などによるCO2吸収量が等しくなること。}

ゼロカーボンに向けては、「省エネ」と「再エネ」が必要で、例えば、次のような取組があります。



節電の取組や、電車・ 自転車の利用により エネルギーの使用量を 減らす。(<mark>省エネ</mark>)



必要なエネルギーは、 太陽光や風力など 再生可能エネルギーを 使う。(<mark>再エネ</mark>)

鹿児島市のゼロカーボンの実現には、2030年までに、<u>市民1人あたり年間で 3,900kg</u> (6,900−3,000)のCO2を減らす必要があるといわれています。

現在 6,900kg 例えば…自宅に太陽光パネルを設置 -1,220kg マイカーを電気自動車に -400kg そのほか自宅での省エネなと



2030年 3,000kg

次のページの「ゼロカーボンチャレンジシート」を参考に、できることから脱炭素型ライフスタイルを始めてみませんか。 出典:脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等

ゼロカーボンチャレンジシート

「CO₂排出量を減らせるチャレンジの例」から、挑戦する項目をチェックし、実際にできることから取り組んでみましょう。

挑戦した日数と「減らせる CO₂ の重さ(1 日あたり)」を掛け算して、減らすことができた CO₂ の重さを計算できます。(ホホームページに計算用のエクセルファイルがあります。)



CO ₂ 排出量を減らせるチャレンジの例 (各チャレンジの解説は 市ホームページをご覧ください。)			減らせる CO2の重さ		節約できる 金額	できた	続 ける これからも	できなかった
	「川川一ムハークをこ見ください。」	挑戦する項目	(年間)	(1日あたり)	(年間)		ס	た
エア	無理のない範囲で室内温度を上げる		14.8kg	0.04kg	940円			
エアコン	月に1~2回はフィルターを清掃する		15.6kg	0.04kg	990円			
テ	見ないときは消す		8.2kg	0.02kg	520円			
テレビ	画面は明るすぎないように調節		13.2kg	0.04kg	840円			
照明	電球をLEDに変える		43.9kg	0.12kg	2,790円			
	使わない電気は消す		1.6kg	0.01kg	100円			
冷蔵庫	ものを詰め込みすぎない		21.4kg	0.06kg	1,360円			
	無駄な開閉をしない		5.1kg	0.01kg	320円			
	開けている時間を短く 🔏 🐸		3kg	0.01kg	190円			
	電気ポットを使わないときはプラグを抜く		52.4kg	0.14kg	3,330円			
その他	シャワーは流したままにしない		28.7kg	0.08kg	3,210円			
	掃除機をかける前に部屋の片づけ		2.7kg	0.01kg	170円			
	市内移動は公共交通機関や自転車で		440kg	1.21kg	_			
	自宅でクールビズ		90kg	0.25kg	_			
	使い捨てのものは控える		90kg	0.25kg	_			
	食品ロスをゼロに		50kg	0.14kg	_			

出典:省エネポータルサイト(資源エネルギー庁)、脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等)

チャレンジ期間: 令和5年 月 日 ~ 月 日(日間)

減らせた CO2の重さ:

Kg (取り組んだ項目の合計値)

※計算用のエクセルファイルを市ホームページに準備しているので、ご利用ください。

この他にも様々なチャレンジの例があります。 詳しくは、市ホームページをご覧ください。





11kg/日 77kg/週 3,900kg/年

感想を教えてください

①脱炭素型ライフスタイル	に挑戦して感じたこと、生活の)変化など、感想を教	えてください。
②「挑戦する項目」としてま 理由」を教えてください。	チェックしたが、実際にはできな 。	なかった項目の「できぇ	なかった主な
③「挑戦する項目」としてき 教えてください。	チェックしなかったものについ	て、「挑戦しなかった主	 Eな理由」を
	スタイルを続けようと思います; oやそう思う 口あまり思		ック) ったく思わない
	どこで知りましたか。(複数回? ジ □SNS □市民のひろ)		□学校

応募方法

ゼロカーボンチャレンジに 1 週間以上取り組んだ方(鹿児島市民に限る)は、前のページ の「チャレンジ期間」と「減らせた CO2 の重さ」を記入し、次のいずれかの方法で応募してく ださい。「減らせたCO2の重さ」に関わらず、抽選で100世帯に、エコグッズをプレゼントします。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

①このシートに住所等を記入して郵送、②電子申請システムから応募 FAX、メールで応募

※ご記入いただいた個人情報は、本キャンペーンのお知らせ以外には使用しません。

応募期限:令和5年10月13日(金)必着

プレゼントのエコグッズは次のようなものです。

(※プレゼント内容は変更することがあります。また、商品を選ぶことはできません。)

- ・ラピトレカ(市電・市バスの積み増しができるトレーディングカード)
- ・繰り返し使えるシリコンラップ ・ステンレスストロー
- ・生ごみの水切り器(生ごみダイエット) など





ラピトレカ

生ごみの水切り器

郵	便	番	号	住 所	鹿児島市		
氏			名		電話番号		
Х	_	_	ル				

【連絡・送付先】〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市環境政策課 電話 099-216-1296 FAX 099-216-1292 メール kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp